

# GLP 2025

Global  
Leadership  
Program



## グローバルリーダーシッププログラム

**Business Management Knowledge**

経営管理知識

**Global Mindset**

グローバルマインドセット

**Digital Transformation**

デジタルトランスフォーメーション



# 次世代のビジネスを担うリーダーに求められるもの

企業を取り巻く環境が大きく変化し、その中で既存の考え方で保つべき部分と新たに挑戦すべき方向性との整合を図る

## <さらに変革が加速するビジネス環境>

### ■デジタル化による製品、サービス、働き方、お金の流れの変化

- デジタル化により成長の源泉がモノから、データや知識などの「無形資産：見えざる資産」に

### ■目まぐるしく変わる世界情勢に伴いより流動的かつ広範囲な分野で起こるグローバル化

- 市場概念、経済の枠組みの絶え間ない変化

### ■多様な価値観と社会環境の激変を理解した企業運営

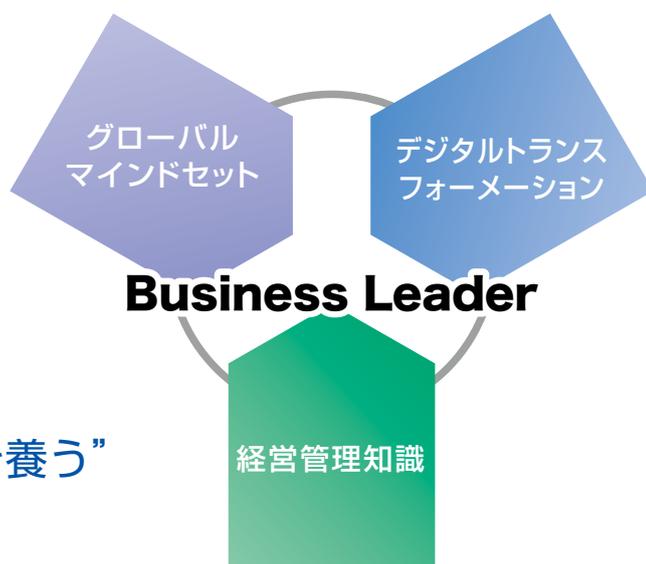
- パンデミックによる人々の価値観の変化

## <企業に求められるさらなる役割>

### ■将来像をしっかりと見据えたリーダー育成による持続的成長

### ■脱・株主主義、日本型経営の強みへの再点火

### ■グローバル企業と比較した日本企業の分析過剰・計画過剰の見直し



## “日本企業として世界へ向けた発信力を養う” 5日間カリキュラム

～グローバルなビジネス環境に適応できる意識を醸成～

## GLPの特色

1 **すべて英語による授業**で「講義と討議」によるバランス型教育

2 基礎的な内容については**Eラーニング**（英語）による事前学習

3 少人数チームに**選抜した外国人学生ファシリテーター**を配置

4 **異業種間チームプロジェクト**を課しプレゼンテーションを実施（専門分野講師コメントあり）

5 国際感覚を養うため異文化学習環境での**短期集中合宿型**



ビジネスリーダーが学ぶべき

## 経営管理知識

Business Management Knowledge

競争戦略  
財務会計  
マーケティング

IUJで学ぶ  
高い水準のMBA教育

AACSB国際認証

35年以上の  
ケースメソッド教育

グローバル講師陣



ビジネスをリードするための

## グローバル マインドセット

Global Mindset

異文化理解  
発信力とコミュニケーション  
リーダーシップ

IUJで経験する  
異文化環境での学習

60カ国以上からの留学生  
との英語での討議と対話

英語プレゼン指導

少人数教育とグループワーク



## ビジネスリーダーに必要な デジタルトランス フォーメーション

Digital Transformation

フィンテック  
ビジネスプラットフォーム  
デジタル・ディスラプション

IUJで得られる  
DX分野の学位

デジタル経営学

最新の動向に精通した教員と  
大学附属研究機関  
(GLOCOM)





## コーススケジュール

※コーススケジュールは変更することがあります。

	Day 1	Day 2	Day 3	Day 4	Day 5
8:50~10:20	Cross-Cultural Communication	Principles of Marketing	Financial Accounting	Competitive Strategy	Digital Business Model
10:30~12:00	Cross-Cultural Communication	Principles of Marketing	Financial Accounting	Competitive Strategy	Discussion/Preparation for Presentation
12:00~13:00	Lunch				
13:00~14:30	Leadership in Digital Age	AI for Business	Finance and Technology	Competitive Strategy	Team Presentation
14:40~16:10	Leadership in Digital Age	AI for Business	Finance and Technology	Competitive Strategy	
16:20~17:50	Persuasive Presentation	Guest Speaker + Discussion with students	Persuasive Presentation	Persuasive Presentation	Certificate Ceremony/ Closing Party
18:00~19:00	Welcome Party	Dinner at Local Restaurant	Dinner	Dinner	
19:00~20:30			Team Presentation Preparation (optional)	Team Presentation Preparation (optional)	

■ 経営管理知識

■ グローバルマインドセット

■ デジタルトランスフォーメーション



AI for Business (ビジネスのためのAI)



Team Presentation (チームプレゼンテーション)

**Mohammed K. Ahmed** (モハメッド K. アーメッド)

国際大学 国際経営学研究科 特別招聘教授

担当科目: Cross-Cultural Communication / Persuasive Presentation

デラウェア大学で言語学の博士号(応用言語学専攻)を取得。専門は文化、コミュニケーション、言語(英語)を中心とした「ソフトスキル」の教育と訓練。国際大学では「異文化コミュニケーション」「ビジネス・プレゼンテーション」「プロフェッショナル・コミュニケーションのための英語」の各コースを担当。また共同で「国際キャリア開発」も担当。国際大学が提供する様々なエグゼクティブ・プログラムや専門能力開発プログラムにおいて日本のトップレベルの企業や海外の政府関係者を対象にセッションを行い、エグゼクティブ・コーチングのセッションも担当する。

**Zaw Zaw Aung** (ザウ ザウ アウン)

国際大学 国際経営学研究科 准教授

担当科目: AI for Business

長岡技術科学大学で経営情報システム学修士、情報科学・制御学博士を取得。国際大学のMBAプログラムおよびDXプログラムで「デジタルプラットフォームとデジタルビジネスモデル」「データ管理とモデリング」「ビッグデータ分析」「ビジネスのための人工知能」科目を担当。現在、国際大学国際経営学研究科のMBAプログラム・ディレクターとして、学生の知識や学習体験をデジタルと変容に焦点を当てたものことに尽力。

**Hongwei Chuang** (ホンウェイ チュアン)

国際大学 国際経営学研究科 准教授

担当科目: Financial Accounting

国立台湾大学でファイナンス博士号を取得。現在国際大学の准教授としてMBAプログラムの「コーポレート・ファイナンス」「デリバティブとリスク・マネジメント」「クオンティタティブ・インベストメントと財務データ・アナリティクス」などの基礎ファイナンス科目を担当。着任前は東北大学に准教授として勤務していたほか、ラトガース大学に研究員として滞在。研究テーマは多岐にわたり金融や医療経済に関する論文を一流誌に多数発表している。

**Yuen Leng Chow** (ユン リン チャオ)

国際大学 国際経営学研究科 准教授

担当科目: Finance and Technology

米国ペンシルバニア州立大学で経営学の博士号を取得。現在国際大学のMBAプログラムでファイナンス科目「ポートフォリオ・マネジメント」「起業家・ベンチャー・ファイナンス」「ファイナンスとテクノロジー」「アドバンス・コーポレート・ファイナンス」を担当。研究テーマは不動産ファイナンス、コーポレート・ガバナンス、サステナブル・ファイナンス。

**Benjamin Sheehan** (ベンジャミン シーハン)

国際大学 国際経営学研究科 講師

担当科目: Principles of Marketing

クイーンズランド工科大学にてマーケティングの博士号を取得。国際大学で複数のマーケティング、広告、およびリサーチのコースを担当。オーストラリアとアメリカの企業で10年間マーケティングマネージャーを経験。研究成果は「Journal of Business Research」、「Journal of Advertising」、および「International Journal of Advertising」などの学術誌に掲載される。消費者の思考や行動を理解するために認知心理学や社会心理学の理論を応用。

**Mahendra Singh** (マヘンデラ シング)

中央大学 国際経営学部 教授

担当科目: Competitive Strategy / Digital Business Model

国際大学でMBA、横浜国立大学にて博士号を取得。アマゾンジャパン、マッキンゼー・アンド・カンパニー・ジャパン、シティバンク銀行、インフォシス・リミテッドなど、多国籍の大企業で豊富な経験の他、業界と学術界の両方でバランスの取れた就業経験を持つ。多くの日本企業や多国籍のグローバル企業のマネジャーを対象に、さまざまな企業研修を実施。専門は、経営戦略、Eビジネス、デジタルテクノロジー、国際経営。

**杉山 浩一** (すぎやま こういち)

国際大学 国際経営学研究科 特別招聘教授

担当科目: Leadership in Digital Age

杉山マネジメント開発(SMD) 代表取締役社長。慶應義塾大学経済学部卒業。日本生産性本部勤務後、エモリー大学にてMBA取得。米国コンサルティング会社 タワーズペリン(現タワーズワトソン)に入社。アトランタ、ニューヨーク、ロンドン、東京勤務を経て1997年退職。杉山マネジメント開発(SMD)を設立。国際大学国際経営学研究科にて「リーダーシップ」「人的資源管理論」等を担当。多くの企業、官公庁にて人事的・組織的分野にてコンサルティングおよび経営幹部向け研修を実施。株式会社チヨダ(東証1部上場)社外取締役。産業カウンセラー、キャリアコンサルタント。



## 受講者の声

### 松竹株式会社 演劇本部 関西演劇室

林 真凜

(2024年受講)

GLP研修は、有名企業の実例から、戦略・テクノロジー・リーダーの視点を他社・他業界の方々とディスカッションしながら学べたとても貴重な経験でした。実際に社会で働いている人が集まり、英語で主張し合う環境になることで、各々の「ものの見方」をより顕著に表すようになります。おかげで自然と自分には足りない部分を吸収することができ、何より研修後の日ごろの業務での考え方や捉え方に幅が広がったことを実感しています。世界基準で働くとは、いかに話し合えるか・意見を伝えるかであり、英語は共通言語であるのだと、改めて身に染みる良い機会となりました。

### スカイライト コンサルティング株式会社 コンサルティング本部

木全 明日華

(2023年受講)

研修を受講した当初の目的は、広範なビジネス知識を集中的に獲得することでした。しかし研修を終えた今、最も価値のある経験は、多様なバックグラウンドを持つ講師、受講生、在校生の皆さんとのインタラクティブな学びの機会だったと感じています。皆さんとのセッションやグループワークを通じて、私にはない視点やアイデアを知ることができました。これにより、単なる知識の獲得を超えて、多角的に理解を深めることができましたし、何より研修期間がとても刺激的で楽しい時間になりました。

この貴重な経験は、今後の業務に役立てるとともに、自身が目指すリーダー像をより具体的に考えるきっかけになりたいと思います。

### みずほ証券株式会社 商品業務部

内田 伊織

(2023年受講)

Global Leadership Program (GLP) では、他社・他業種の方々とグローバルビジネスを学ぶだけでなく、当社以外のカルチャー・マインドに触れる貴重な経験ができました。講義はディスカッションを中心として進むため、自らの意見を発信する機会が常に存在し、時には自らが教室の中心となって講義が進むこともありました。特に、記憶に残っているのは最終日のプレゼンテーションです。発表に向けて準備は連日夜遅くまで続けましたが、グループメンバーとの白熱する議論は刺激的であり、不思議と疲れを感じなかったことを覚えています。所属企業から一歩外に出るだけでなく、グローバル環境に一歩踏み込むことができるGLPは、ビジネスリーダーを目指す方々にとって有意義なプログラムになると考えています。

### 三井物産株式会社

モビリティ第二本部 船舶事業第二室

Keng-Yu, LIN(林 耕佑)

(2024年受講)

During my one week in Global Leadership Program, I was amazed by high quality and well-balance lectures prepared by IUJ. Not only included fundamental business skills, but also the discussion on various case studies which integrated new viewpoints and technologies.

In my opinion, the most interesting and biggest strength of this program is "DIVERSITY". Your teammates might be all from different industries/positions, and your professors might be from academic/vocational backgrounds, and the mentors from IUJ might also from different countries. Everyone is unique, you are hardly to find person who shares same career as you. Under this environment, participant is able to gain new knowledges from professional perspectives during the lecture. And outside the lecture, I believe exchanging ideas with people who have different cultures and careers is also one of the treasures of GLP. During the time, it really has expanded my thoughts on more possibilities from different ideas, which I am still benefited from it so far.

It is easy to be limited by day-to-day work in our own field. But to the people who are expected to become a future leader, it is essential to have the ability to listen and understand different voices. As experienced participant, I strongly recommend GLP to the people who would like to challenge new things and eager to improve your presentation skill and the potential leader in near future.

## 人事ご担当者の声

グローバルリーダーシッププログラムは、国際的な課題に対する理解と解決能力を持ち自ら次のアクションを起こす次世代のリーダーを育成する絶好の機会と考えています。英語でのインプットとアウトプットは、ロジカルシンキングと発話力を向上させることができます。授業では、異文化コミュニケーションやマーケティング、デジタル化によるビジネスモデルの変化など、興味深いケーススタディを通じて、現在のグローバル社会の成長の背景を理解し、ビジネスの基礎を学ぶことができます。異なる事業分野の参加者とのネットワーキングも、ビジネスマンとしての視野を広げる貴重な機会になると思います。魅力的なプログラムとして今後も期待しています。

スカパー JSAT株式会社 宇宙事業部門 経営企画部マネージャー 部門人事担当 山内 祥弘

## 2024年度の実績

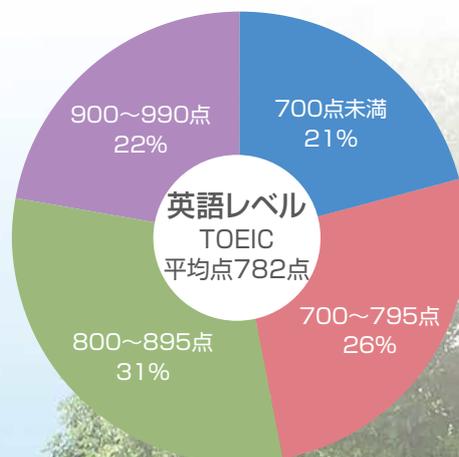
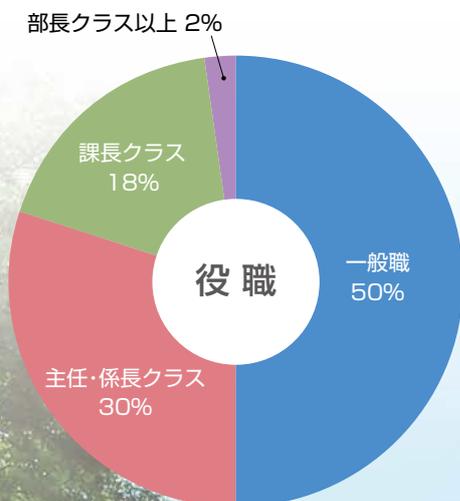
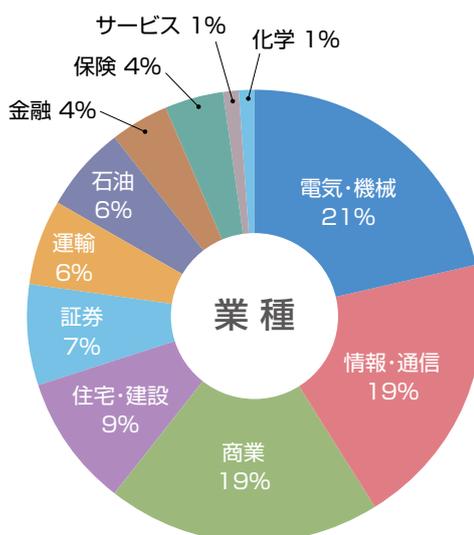
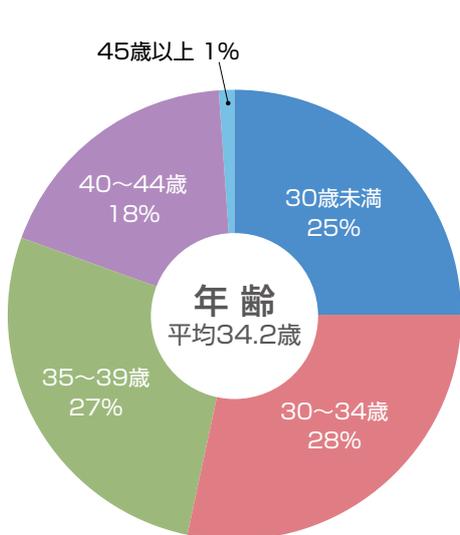
■受講者数：15名

■平均年齢：31.8歳

■TOEIC 平均：795.8点

■派遣企業：石油、商業、情報・通信、運輸、保険

## 受講者データ(2020～2024)



# GLP 2025

## Global Leadership Program

国際大学 (International University of Japan、略称IUJ) は、世界が直面するグローバルな課題の実践的解決に貢献できるリーダーの育成を目的に、経済界、教育界並びに地域社会からのご支援のもと、1982年に日本で初めて全ての授業を英語で行う大学院大学として設立されました。開学当初より9月入学制度を導入、世界に門戸を開いています。

八海山の麓、自然豊かなキャンパスに、世界60カ国以上からの約400名の学生が共に住み、国際関係学研究科あるいは国際経営学研究科で学んでいます。24時間切磋琢磨できる環境で築かれた信頼関係は、修了後も続く強固なネットワークとなり、約140カ国・地域からの5,000名を超える修了生が世界中で活躍しています。



### 国際大学 グローバル リーダーシップ プログラム事務局

〒949-7277 新潟県南魚沼市国際町 777 番地  
Email: glp@iuj.ac.jp TEL: 025-779-1439

- 浦佐駅東口 (IUJバス停) よりバスで約15分
- 大和スマートIC (ETC専用) より約5分

www.iuj.ac.jp

